

# 第76回 定時株主総会招集ご通知

**開催日時** 2026年6月25日(木曜日)  
午前10時(受付開始午前9時)

**開催場所** 東京都港区芝浦三丁目1番1号  
msb Tamachi  
田町ステーションタワーN  
26階 当社会議室

※昨年の会場から変更となっておりますので、  
お間違いのないよう、ご注意事項。

**決議事項** 第1号議案 剰余金処分の件  
第2号議案 取締役8名選任の件  
第3号議案 監査役2名選任の件

<b>目次</b>	株主の皆さまへ(トップメッセージ) ……	2
	招集ご通知 ……	3
	株主総会参考書類 ……	6
	事業報告 ……	15
	連結計算書類 ……	24



株式会社サトー

<https://www.sato-global.com/ja/>

証券コード:6287

スマート  
招集

本招集通知は、パソコン・スマートフォンでも主要なコンテンツをご覧いただけます。



<https://p.sokai.jp/6287/>

社 是

# あくなき創造

## サトー企業理念

使命  
(Mission)

優れた製品・サービスでお客様の新たな価値を創造し、  
より豊かで持続可能な世界社会の発展に貢献することを使命とします。

ビジョン  
(Vision)

お客様に最も信頼され、お客様と共に成長し、  
変わりゆく社会から必要とされ続ける会社になること。

信条  
(Credo)

- 「あくなき創造」の精神の下、変化と新しいアイデアを追求し、  
失敗を恐れず顧客志向のイノベーションを推進します。
- 真のプロとして、お客様の期待を超えることにこだわりを持ち、  
常に全力を尽くします。
- 物事をありのままに見て、なすべきことを今すぐ実行します。
- すべての社員を個人として尊重し、お互いに信頼し合い、  
そしてチームとして一致協力します。
- 大企業病につながる形式主義を排除し、自由闊達な組織であり続けます。
- 得られた成果を、株主・社員・社会・会社の四者に還元します。

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、「あくなき創造」を社是に掲げ、お客様の現場課題を解決する価値創造を通じて、社会の発展に貢献してまいりました。近年、技術の進展により、モノや人に関する情報が高度に活用される時代が到来しています。こうした中で、正確で信頼できるデータを現場で生み出し、活用していくことの重要性は、これまで以上に高まっています。

当社が長年取り組んできた「タギング」は、モノや人に必要な情報を確実に紐付け、現場で活用できるデータを生み出すものであり、食品、医療、物流など社会を支えるさまざまな分野で活用されています。私たちは、このタギングを通じて社会の基盤を支える役割を果たしてきました。

現在、当社は2030年に向けたビジョンとして、「Perfect and Unique Tagging」を掲げています。あらゆるモノに固有のIDを付与し、リアルとデジタルをつなぐことで、社会のうごきをより最適化していくことをめざしています。この実現に向け、中期経営計画の下、収益の回復にとどまらず、将来の持続的な成長と企業価値向上に向けた基盤強化に取り組んでいます。

当社は、株主の皆さまからお預かりしている資本を、将来の価値創造につながる形で活用することが経営の責任であると認識しています。また、事業環境や業績の状況について適切な情報開示を行い、株主の皆さまとの対話を通じて、経営の透明性と規律を高めてまいります。こうした取り組みを通じて、ビジョンの実現と企業価値の向上を着実に進めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役  
社長執行役員 グループCEO

小沼宏行

# 株 主 各 位

(証券コード：6287)  
(発送日) 2026年6月9日  
(電子提供措置開始日) 2026年6月4日  
東京都港区芝浦三丁目1番1号  
**株式会社サトー**  
代表取締役 小沼 宏行

## 第76回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素より格別のご支援・ご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。  
さて、当社第76回定時株主総会を下記のとおり開催致しますので、ご通知申し上げます。  
本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の以下の各ウェブサイトに掲載しておりますので、いずれかのウェブサイトにアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

### 【当社ウェブサイト】

<https://www.sato-global.com/ja/ir/event/shareholders/>



### 【株主総会資料 掲載ウェブサイト】

<https://d.sokai.jp/6287/teiji/>



### 【東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）】

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>

(上記の東証ウェブサイトへアクセスいただき、「銘柄名(会社名)」に「サトー」又は「コード」に当社証券コード「6287」を入力・検索し、「基本情報」[縦覧書類/PR情報]を順に選択して、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認ください。)



敬具

記

1. 日 時	2026年6月25日(木曜日) 午前10時(受付開始午前9時)
2. 場 所	東京都港区芝浦三丁目1番1号 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 26階 当社会議室 ※開催場所が昨年の会場から変更となりますので、末尾の「株主総会 会場ご案内図」をご参照のうえ、お間違えないようご注意ください。
3. 目 的 事 項	報告事項 1 第76期(2025年4月1日から2026年3月31日まで) 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人および監査役会の連結計算書類監査結果報告の件 2 第76期(2025年4月1日から2026年3月31日まで) 計算書類報告の件 決議事項 第1号議案 剰余金処分の件 第2号議案 取締役8名選任の件 第3号議案 監査役2名選任の件

以上

- 電子提供措置事項に修正が生じた場合は、上記インターネット上の各ウェブサイトにおいて、その旨、修正前及び修正後の事項を掲載いたします。
- 本株主総会においては、書面交付請求の有無にかかわらず、一律に電子提供措置事項を記載した書面をお送りいたします。

なお、当該書面は、法令及び当社定款第16条の規定に基づき、次に掲げる事項を除いております。

事業の経過および成果、主要な借入先、対処すべき課題、会社の現況、業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況、当社のコーポレートガバナンス、新株予約権等の運用状況、会計監査人の状況、剰余金の配当等の決定に関する方針、連結株主資本等変動計算書、連結注記表、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、個別注記表、連結計算書類に係る会計監査報告、計算書類に係る会計監査報告、監査役会の監査報告

したがって、当該書面に記載している事業報告、連結計算書類及び計算書類は、会計監査人が会計監査報告を、監査役が監査報告を作成するに際して監査をした対象書類の一部であります。

## 会場出席いただく場合



### 株主総会に出席する方法

開催日時 2026年6月25日(木曜日)  
午前10時(受付開始:午前9時)

本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙を会場受付に提出してください。

※当日ご出席の株主さまへのお土産のご用意はございません。

## 会場出席されない場合 (事前の議決権行使をお願いします)



### ライブ配信のご案内

配信日時  
2026年6月25日(木曜日)  
午前10時~株主総会終了時刻まで

ご視聴方法 アクセス方法については、次頁をご覧ください。

## ショールーム見学会(事前申込制)

受付期限 2026年6月23日(火曜日)  
23時59分まで

応募方法 事前申込制(抽選)となっておりますので、右のQRコードよりお申し込みください。



【お問い合わせ】 [grp-ir-information@sato-global.com](mailto:grp-ir-information@sato-global.com)

## 事前質問受付のご案内



受付期限 2026年6月17日(水曜日)  
午後5時30分入力完了分まで

受付方法 アクセス方法については、次頁をご覧ください。

## 株主総会にご出席されない方、ライブ配信を視聴される方は、 いずれかの方法で事前に議決権行使をお願いします。



### (書面) 郵送による議決権行使

行使期限 2026年6月24日(水曜日)  
午後5時45分到着分まで

本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙に議案の賛否を表示のうえ、返送してください。

- 賛否の表示のない場合、「賛」の表示があったものとして取り扱います。
- 複数回にわたり行使された場合の議決権の取り扱い
  - (1) 書面とインターネットにより議決権を重複して行使された場合は、インターネットによる議決権行使の内容を有効として取り扱います。
  - (2) インターネットにより複数回にわたり議決権を行使された場合は、最後に行われた議決権行使の内容を有効として取り扱います。



### インターネットによる議決権行使

行使期限  
2026年6月24日(水曜日)  
午後5時45分まで

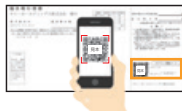
議案に対する賛否を入力してください。

#### お問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部(ヘルプデスク)  
電話番号: **0120-173-027**  
(受付時間 午前9時~午後9時、通話料無料)

#### QRコードを読み取る方法

- 1 議決権行使書用紙の右下に記載のQRコードを、スマートフォンかタブレット端末で読み取ります。



- 2 画面の案内のとおり、賛否を入力してください。

#### ログインID・仮パスワードを入力する方法

議決権行使サイトにアクセスし、お手元の議決権行使書用紙の右下に記載された「ログインID」と「仮パスワード」をご入力ください。

<https://evote.tr.mufg.jp/>



皆さまの議決権行使が「小児がんの子どもたちが安心して笑顔で生活できる社会の創造」に繋がります。

インターネットによる議決権行使をご利用いただくことにより削減される郵送費用お一人当たり85円をインターネットによる議決権行使をいただいた人数に応じてゴールドリボンに寄付させていただきます。是非積極的にご利用ください。

【寄付先】公益財団法人ゴールドリボン・ネットワーク



# ライブ配信および事前質問受付のご案内

「Engagement Portal」へアクセスをお願いいたします。



【株主総会オンラインサイト URL】  
<https://engagement-portal.tr.mufg.jp/>

※[QRコード]は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 1 同封の「Engagement Portal」のご案内に記載のログインIDとパスワードをご入力
- 2 利用規約をご確認の上、「利用規約に同意する」にチェック
- 3 「ログイン」ボタンをクリック



## ライブ配信のご案内

配信日時

**2026年6月25日（木曜日）午前10時～株主総会終了時刻まで**  
配信ページは、**午前9時30分頃より**アクセス可能となります。

ご視聴方法

「Engagement Portal」にログイン後、「当日ライブ視聴」ボタンをクリック。

※ライブ配信をご覧いただくことは、会社法上、株主総会への出席とは認められておりませんので、当日の決議に参加することはできません。事前に議決権行使をお済ませください。また、質問や動議を行うこともできませんのであらかじめご了承ください。

※ライブ配信をご覧いただけるのは株主さま本人のみに限定させていただきます。

※ライブ配信の写真撮影・録音・録画行為およびSNSなどでの無断公開は固くお断りします。

※ライブ配信を含む本株主総会の運営などに関して変更が生じる場合は、当社ウェブサイト（<https://www.sato-global.com/ja/ir/event/shareholders/>）にてお知らせいたします。

※ご出席株主さまのプライバシーに配慮いたしますが、やむを得ずご出席株主さまが映り込んでしまう場合がございます。あらかじめご了承ください。



## 事前質問受付のご案内

受付期限

**2026年6月17日（水曜日）午後5時30分入力完了分まで**

受付方法

「Engagement Portal」にログイン後、「事前質問」ボタンをクリック。カテゴリを選択後、質問をご入力し送信してください。

※株主の皆さまのご関心の高い事項につきましては、本株主総会で取り上げさせていただく予定です。なお、個別のご回答は行いませんので、あらかじめご了承ください。

## 【株主さま専用サイトに関するお問い合わせ】

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

**0120-676-808**（通話料無料／土日祝日を除く平日9：00～17：00）

## 第1号議案 剰余金処分の件

当社は、事業を通じて価値を創造し、得られた成果物を株主・社員・社会・会社に対する「四者還元」の考え方に基づき利益配分し、各ステークホルダーとの関係を強化するとともに、企業価値を向上させることをめざしております。現在まで長期にわたり累進配当<sup>(注)</sup>を実現しており、今後も継続していくことをめざしております。

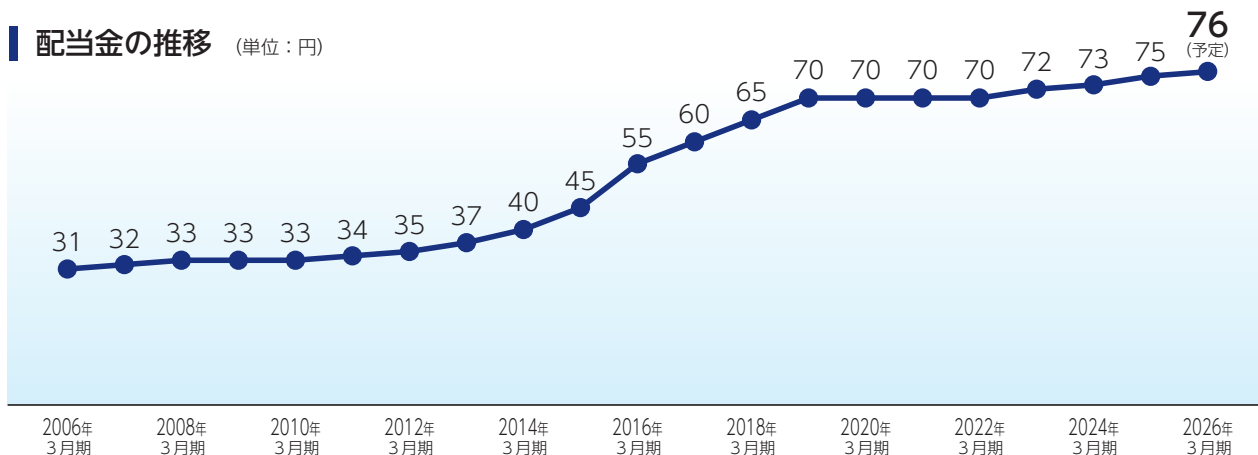
これに基づき、第76期の期末配当金につきましては、以下のとおりと致したく存じます。

(注) 累進配当とは、原則として減配を行わず、配当の維持もしくは増配を行う配当政策です。

配当財産の種類	金銭と致します。
配当財産の割り当てに関する事項およびその総額	当社普通株式1株当たり金 <b>38円</b> 配当総額 <b>1,238,955,952円</b>
剰余金の配当が効力を生じる日	2026年6月26日

この結果、中間配当金（1株当たり38円）を含めた年間配当金は1株当たり76円となり、前期の年間配当金から1円増配することとなります。

### 配当金の推移 (単位：円)



## 第2号議案 取締役8名選任の件

現在の取締役7名は本総会終結の時をもって任期満了となります。

つきましては、取締役8名の選任をお願いするものであります。

なお、取締役候補者の選任については、取締役会にて決定しております。取締役候補者は次のとおりであります。

候補者番号		氏名	当社における地位	取締役会出席状況
1	再任	小沼宏行	代表取締役 社長執行役員 グループCEO	13/13回 100%
2	再任	笹原美德	取締役 上席執行役員 副社長	13/13回 100%
3	再任	鳴海達夫	取締役	13/13回 100%
4	再任 独立役員 社外取締役候補者	山田秀雄	取締役 取締役会議長	13/13回 100%
5	再任 独立役員 社外取締役候補者	藤重貞慶	取締役 指名・報酬諮問委員会委員長	13/13回 100%
6	再任 独立役員 社外取締役候補者	野々垣好子	取締役	13/13回 100%
7	新任 独立役員 社外取締役候補者	酒井由香里	—	—
8	新任 独立役員 社外取締役候補者	近藤克幸	—	—

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別な利害関係はありません。
2. 当社は山田秀雄氏、藤重貞慶氏および野々垣好子氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。また酒井由香里氏および近藤克幸氏についても、当社取締役に選任された場合、独立役員として株式会社東京証券取引所に届け出る予定であります。
3. 当社は、取締役および監査役がその期待される役割を十分に発揮できるように、取締役および監査役を被保険者とする役員等賠償責任保険契約を締結しており、被保険者がその職務の執行に関し責任を負うことまたは当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を填補することとしています。また、各候補者の選任が承認された場合、当該保険契約の被保険者となります。なお、当社は、当該保険契約を任期途中にて更新する予定であります。
4. 社外取締役および社外監査役がその期待される役割を十分に発揮できるように、現行定款において、会社法第427条第1項の規定により、社外取締役、社外監査役との間に同法第427条第1項の損害賠償責任を法令が定める最低責任限度額に限定する契約を締結できる旨を定めております。
- 上記の各社外取締役候補者が選任された場合、当社は候補者との間で上記と同内容の責任限定契約を継続または締結する予定であります。

<ご参考>

1. 取締役・監査役のスキルマトリックス

取締役会が備えるべきスキルと、各取締役・監査役のスキル対応関係について、下記3つの観点から取り纏めました。

<適切に経営・事業をリードするための知見・経験>

企業経営・組織運営 上場企業（子会社含む）の経営・役員としての経験  
もしくは公的且つ独立した組織の運営責任者としての経験

技術開発・イノベーション・DX 実務経験および専門性  
グローバルビジネス 海外駐在を含むグローバルビジネス経験

<適正な経営基盤を確立・維持するための知見・経験>

財務・会計 実務経験および専門性  
ガバナンス・リスク管理・コンプライアンス 実務経験および専門性  
人事労務・人財開発 実務経験および専門性

<持続性を担保するための多様性（専門分野・主な経験等）>

特記すべき専門分野・主な経験等

個々の取締役・監査役のスキルについては、バランス良く適切に配置しており、その一覧は下表のとおりとなります。

	氏名	現在の主な職務	適切に経営・事業をリードするための知見・経験			適正な経営基盤を確立・維持するための知見・経験			持続性を担保するための多様性（専門分野・主な経験等）
			企業経営 組織運営	技術開発 イノベーション DX	グローバル ビジネス	財務・会計	ガバナンス リスク管理 コンプライアンス	人事労務 人財開発	特記すべき 専門分野・主な経験等
取締役	小 沼 宏 行 <span>男性</span>	代表取締役 社長執行役員 グループCEO 指名・報酬諮問委員会委員	●	●	●		●	国内・海外事業 (経営・営業・ヘルスケア)	
	笹 原 美 徳 <span>男性</span>	取締役 上席執行役員 副社長	●	●				国内事業 (営業・生産)	
	鳴 海 達 夫 <span>男性</span>	取締役 指名・報酬諮問委員会委員					●	人事・労務/経営企画	
	山 田 秀 雄 <span>男性</span> <span>社外</span> <span>独立</span>	社外取締役 取締役会議長	●				●	法務全般・リスクマネジメント	
	藤 重 貞 慶 <span>男性</span> <span>社外</span> <span>独立</span>	社外取締役 指名・報酬諮問委員会委員長	●	●	●		●	上場企業経営	
	野々垣 好子 <span>女性</span> <span>社外</span> <span>独立</span>	社外取締役 指名・報酬諮問委員会委員	●		●		●	グローバル経営/マーケティング/ ダイバーシティ	
	酒 井 由 香 里 <span>女性</span> <span>社外</span> <span>新任</span> <span>独立</span>	—	●	●		●	●	財務・会計/ガバナンス	
	近 藤 克 幸 <span>男性</span> <span>社外</span> <span>新任</span> <span>独立</span>	—	●	●			●	学術/ヘルスケア	
監査役	阿 部 善 <span>女性</span> <span>新任</span>	—	●				●	国内事業 (管理) /ガバナンス	
	伊 藤 雅 人 <span>男性</span> <span>新任</span>	—				●	●	財務・会計/ガバナンス	
	八 尾 紀 子 <span>女性</span> <span>社外</span> <span>独立</span>	社外監査役			●		●	グローバル企業法務	
	久 保 直 生 <span>男性</span> <span>社外</span> <span>独立</span>	社外監査役				●	●	財務・会計/監査	

※第2号議案の新任取締役候補者および第3号議案の新任監査役候補者も含まれます。

※上記の一覧表は各氏の経験などを踏まえて、より専門性が発揮できる領域を記載しており、有する全ての知見を表すものではありません。

## 2. 取締役候補者等の選任と解任

当社は選任方針として、取締役会として適切な意思決定および経営の監督を行うために、社内外から豊富な経験と専門性、優れた人格識見を有し、取締役会がその機能を発揮するため積極的に貢献できる者を透明性のあるプロセスの中で候補者として選任しています。

2021年4月より取締役会の諮問委員会として指名諮問委員会を設置し、2024年6月より報酬諮問委員会と統合し、指名・報酬諮問委員会に改めました。同委員会は独立社外取締役が委員長となり、且つ委員の過半数となる構成としており、個別候補者の選任・解任案の策定にとどまらず、選任方針や基準・手続きの決定、サクセッションプランの検証・検討を含む取締役会の構成・運営全般に係わる検討を行い、取締役会に対して助言・提言を行います。

取締役の選任・解任は以下の基準に基づき判断しています。

### a. 社内取締役候補者

執行役員の内、以下の各要素を保有すると認定される者

- ・中長期視点での戦略的判断力（本質を見抜く力、論理的思考力、先見性、決断力）
- ・組織を纏め変革を促し完遂させるリーダーシップ（協働、変革、育成をリードし成果に繋げる力）
- ・自社および社会への高い倫理性と受託者精神（人格・識見、企業理念への共感、私心のなさ）
- ・ベースとなる主体性と問題意識（市場、事業、自社資源、自らの資質向上）
- ・社業に関する十分な経験・知識と横溢な気力・体力（実績、健康）

尚、代表取締役等の候補者については、上記各要素における優れた資質に加え、卓越した実績・成果が求められます。

### b. 社外取締役候補者

会社法および証券取引所の定めに適することを前提とし、取締役会がその責務を適切に果たすために、経営、学識、法務、財務等の多様な専門性および経験を有することを重視しております。また、これらの知見に基づき、公正かつ独立した立場から忌憚なく意見・指摘を行うことが期待できる人材であることにも留意しております。

なお、当社は、社外取締役が取締役会の過半数を占める体制の維持を、コーポレートガバナンス上の重要な要素と位置付けております。

<候補者選定の基本的な考え方>


- ・高度な識見を有し、社会における当社の存在価値を高める上で必要な意見表明が出来ること
- ・客観的な立場での経営判断の妥当性検証や意思決定の透明性を確保し、実効性の高いモニタリングボードの強化を図る上で重要な役割を担えること
- ・事案の本質を見抜き、経営に対して多様な知見に基づき課題を厳しく指摘できること
- ・当社取締役会等への出席を優先できること

### c. 選任・選定手続き

上記基準に基づき、取締役会の諮問に応じて、指名・報酬諮問委員会が協議して候補者案を作成、取締役会に対して助言・提言を行います。取締役会は、指名・報酬諮問委員会の候補者案を基に審議を行い、取締役候補の選任、または代表取締役および業務執行取締役の選定を行います。

### d. 解任・解職手続き

代表取締役等の役割遂行状況が、客観的な情報を含め上記選定基準に照らし著しく乖離すると判断される場合、取締役会の諮問に応じて、指名・報酬諮問委員会が協議して解任・解職案を作成、取締役会に対して助言・提言を行います。取締役会は、指名・報酬諮問委員会の解任・解職案に基づき合議の上、その役を解くことができることとしています。また、取締役が上記の選任基準の事項を充足しないと認められる場合、取締役会は次期株主総会に候補者として上程しないことを定めています。

候補者番号 <b>1</b>	こぬまひろゆき <b>小沼宏行</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">再任</span>	<p>▶生年月日 1973年3月14日生</p> <p>▶現在の当社における地位および担当 代表取締役 社長執行役員 グループCEO (在任年数 6年)</p>	<p>▶所有する当社の株式数 12,914株</p> <p>▶取締役会出席状況 13回/13回 (100%)</p>	
-------------------	--	--	--	---

### 取締役候補者とした理由


小沼氏は、ヘルスケア事業の要職を歴任し、2014年よりサトーヘルスケア株式会社の社長として同事業の成長を大きく推進しました。2019年からは株式会社サトー(当時)の代表取締役社長に就任し、国内外の事業を牽引してまいりました。2020年に当社の取締役に就任後は、主に国内事業を担当し、市場・業界・用途別の顧客課題解決ノウハウの確立など、事業推進のための強いリーダーシップを発揮されました。2023年4月より当社代表取締役社長執行役員グループCEOとして、その豊富な経験と知見を生かし、経営の指揮および監督を適切に行っております。当社が事業成長とグローバル化を加速し、顧客価値の最大化を追求して事業経営を推進していくにあたり、取締役として適任と判断したため、同氏を引き続き取締役候補者いたしました。

#### 候補者より、株主の皆さまへ

日頃からのサトーグループに対するご支援に心より感謝申し上げます。  
2024年からの中期経営計画も2年が経過し、組織の再編による効率化、収益改善に向けた取り組みの手ごたえを感じています。また新中計で掲げたPerfect and Unique Taggingの事業化も着実に進んでいます。  
2026年1月には新製品の上市も出来、上々の立ち上がりを見えています。今後は中計に沿った成長投資と事業基盤投資を進め、株主還元もあわせて実施してまいります。  
自社のみならず他社とも共創も強化し、新たな技術を積極的に取り込み、お客さまへ提供するソリューションを唯一無二のものに昇華させ、企業価値向上に尽力してまいります。

### 略歴、当社における地位および担当 (重要な兼職の状況)

2000年7月	当社入社
2010年4月	当社国内営業本部東京事業本部メディカル事業部長
2013年4月	株式会社サトーヘルスケアカンパニー カンパニープレジデント
2014年4月	サトーヘルスケア株式会社代表取締役社長
2015年7月	当社執行役員 最高健康経営責任者
2019年4月	当社上席執行役員 株式会社サトー(当時)代表取締役社長兼RFID事業統括 当社上席執行役員 株式会社サトー(当時)
2020年4月	代表取締役社長兼海外事業担当
2020年6月	当社取締役 上席執行役員 株式会社サトー(当時)代表取締役社長兼海外事業担当
2021年4月	当社取締役 上席執行役員 国内事業担当 株式会社サトー(当時)代表取締役社長
2023年4月	当社代表取締役 社長執行役員 グループCEO (現任)

候補者番号 <b>2</b>	ささはらよしのり <b>笹原美徳</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">再任</span>	<p>▶生年月日 1965年3月5日生</p> <p>▶現在の当社における地位および担当 取締役 上席執行役員 副社長 (在任年数 3年)</p>	<p>▶所有する当社の株式数 17,227株</p> <p>▶取締役会出席状況 13回/13回 (100%)</p>	
-------------------	---	---	--	--

### 取締役候補者とした理由

笹原氏は、当社の国内営業会社にて、営業部門や製造部門の責任者として強いリーダーシップを発揮し、2012年より当社の執行役員、2019年からは上席執行役員として、お客さまの現場に深く入り込み課題を解決する「現場力」を強みに国内事業を牽引してまいりました。  
2023年4月より、株式会社サトー(当時)の代表取締役社長に就任し、開発・製造・営業活動等の統括を担当しております。これらのことから当社がグローバルで持続可能な事業経営を推進していくにあたり、取締役として適任と判断したため、同氏を引き続き取締役候補者いたしました。

#### 候補者より、株主の皆さまへ

平素よりサトーグループへのご高配を賜り厚く感謝申し上げます。  
本年度は、中期経営方針の基盤であるグローバル経営基盤の強化に取り組み、人的資本経営の実行や経営管理手法の高度化を進めております。とりわけ、人事制度の導入、エンゲージメント向上施策の推進、グローバルPSIや調達購買体制の整備を通じ、生産性の向上と事業基盤の強化を図ってまいります。企業価値の一層の向上に努める所存ですので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 略歴、当社における地位および担当 (重要な兼職の状況)

1987年4月	当社入社
2005年10月	当社営業本部八王子支店支店長
2010年4月	当社国内営業本部東京事業本部FA事業部長
2012年7月	当社執行役員 株式会社サトー(当時) 国内営業本部東京事業統括長
2014年4月	当社執行役員 株式会社サトー(当時) 営業ユニット長
2016年4月	当社執行役員 株式会社サトー(当時) 副社長
2019年4月	当社上席執行役員 最高健康経営責任者 株式会社サトー(当時) 副社長兼生産本部長
2022年4月	当社上席執行役員 最高健康経営責任者 株式会社サトー(当時) 副社長 兼モノづくり本部長兼RFID事業本部長
2023年4月	当社上席執行役員 国内事業統括・業務IT担当 株式会社サトー(当時) 代表取締役社長
2023年6月	当社取締役 株式会社サトー(当時) 代表取締役社長
2025年4月	当社取締役 上席執行役員 副社長 (現任)

候補者  
番号  
**3**

なる み たつ お  
**鳴海達夫**

**再任**

- ▶生年月日 1952年2月24日生
- ▶現在の当社における地位および担当  
取締役（在任年数 18年）

- ▶所有する当社の株式数  
25,578株
- ▶取締役会出席状況  
13回/13回（100%）



### 取締役候補者とした理由

鳴海氏は、当社の経営企画部門の総責任者として、その間執行役員を6年間務めました。2008年から当社取締役に就任、2009年からは社内非業務執行取締役として、経営課題の整理と取締役会への適切な上程をリードしてまいりました。また、この間、取締役会議長や経営会議議長を務め、社外取締役と協力して経営への監督機能を担ってきております。経営基盤およびガバナンス体制の強化に強いリーダーシップを発揮していることから、当社が事業成長とグローバル化を加速し、顧客価値の最大化を追求して事業経営を推進していくにあたり、取締役として適任と判断したため、同氏を引き続き取締役候補者といたしました。

#### 候補者より、株主の皆さまへ

株主の皆さまを始めとするステークホルダーの負託にお応えるために、非業務執行取締役として、執行部の意思決定の内容と実施状況の妥当性を検証するとともに、社外取締役の皆さまと協力し取締役会のスーパーバイザーボードとしての機能発揮に努めてまいります。また、社是である「あくなき創造」に基づく現場主導の改善活動と成果の社内共有・活用を通じ、より主体的な企業体質創りを目指し、持続的な成長に繋げてまいります。

### 略歴、当社における地位および担当 (重要な兼職の状況)

- |          |                      |
|----------|----------------------|
| 2000年8月  | 当社入社秘書室部長            |
| 2001年4月  | 当社管理本部人事部長           |
| 2003年6月  | 当社執行役員 経営企画本部企画部長    |
| 2005年10月 | 当社執行役員 経営企画本部長兼企画部長  |
| 2006年1月  | 当社常務執行役員 経営企画本部長     |
| 2007年7月  | 当社専務執行役員 経営企画本部長     |
| 2008年6月  | 当社取締役 専務執行役員 経営企画本部長 |
| 2009年7月  | 当社取締役（現任）            |
| 2020年1月  | 当社取締役会議長             |
| 2021年4月  | 当社経営会議議長             |

候補者  
番号  
**4**

やま だ ひで お  
**山田秀雄**

**再任**

**社外**

**独立**

- ▶生年月日 1952年1月23日生
- ▶現在の当社における地位および担当  
取締役・取締役会議長  
（在任年数 11年）

- ▶所有する当社の株式数  
3,937株
- ▶取締役会出席状況  
13回/13回（100%）



### 社外取締役候補者とした理由および期待される役割


山田氏は、弁護士としての豊富な経験と幅広い見識を有しております。取締役会の審議においては、当社の経営における重要な事項に関し、これらの経験と見識を生かして、ステークホルダーの期待に応えるという視点をもって積極的な意見・提言をいただいております。また、2021年4月より取締役会議長に就任し、経営に対する監督の実効性確保に努めております。これらのことから当社のグローバルで持続可能な事業経営を推進していくにあたり、的確なアドバイスを行っていただくことが期待されるため、同氏を引き続き社外取締役候補者といたしました。なお、同氏は、社外取締役になること以外の方法で会社の経営に関与したことはありませんが、上記の理由により社外取締役としての職務を適切に遂行することができるものと判断しております。

#### 候補者より、株主の皆さまへ

日本と日本の企業を取り巻く環境は、令和の時代に入り、非常に厳しいものとなってきました。グローバルな視点にたつと、予測不能な国際情勢、戦争によるコントロールリスク、関税負担による経済損失、国内に目を向けると、ガバナンス、コンプライアンス不全による企業不祥事の多発、環境、多様性、人権とデューデリジェンス等々、単純に営利追求のみに奔走することが許されない複雑な企業経営のハンドリングは、困難を極めています。そうした経営状況のなか、社外取締役として、株主や取引先としての目録を、さらには世間の目録を十分、勘案しながら、積極的に質問を行い、意見を述べていきたいと考えています。

### 略歴、当社における地位および担当 (重要な兼職の状況)

- |          |                                  |
|----------|----------------------------------|
| 1984年3月  | 最高裁判所司法研修所修了                     |
| 1984年4月  | 弁護士登録（第二東京弁護士会）                  |
| 1992年10月 | 山田秀雄法律事務所（現山田・尾崎法律事務所）所長<br>（現任） |
| 1998年5月  | 太平洋化学工業株式会社社外監査役（現任）             |
| 2004年6月  | 当社取締役                            |
| 2006年3月  | ライオン株式会社社外取締役                    |
| 2007年6月  | 石井食品株式会社社外監査役                    |
| 2007年6月  | 株式会社ミクニ社外監査役                     |
| 2009年3月  | ヒューリック株式会社社外取締役（現任）              |
| 2010年4月  | 日本弁護士連合会常務理事                     |
| 2014年4月  | 日本弁護士連合会副会長                      |
| 2014年4月  | 第二東京弁護士会会長                       |
| 2015年6月  | 当社取締役（現任）                        |
| 2015年6月  | 公益財団法人橋秋子記念財団理事長（現任）             |
| 2016年6月  | 株式会社ミクニ社外取締役（現任）                 |
| 2021年4月  | 当社取締役会議長（現任）                     |
| 2023年6月  | 吉本興業ホールディングス株式会社社外取締役（現任）        |

候補者番号 <b>5</b>	ふじ	しげ	さだ	よし	<b>▶生年月日</b> 1947年1月1日生 <b>▶現在の当社における地位および担当</b> 取締役・指名・報酬諮問委員会委員長 (在任年数 6年)	<b>▶所有する当社の株式数</b> 7,226株 <b>▶取締役会出席状況</b> 13回/13回 (100%)	
	<b>藤重貞慶</b> 再任 社外 独立						

### 社外取締役候補者とした理由および期待される役割

藤重氏は、会社経営者としての豊富な経験と幅広い見識を有しております。マーケティングや商品企画に長年携わり、いち早く環境に配慮した製品を開発される等、社会の中における企業のあり方や環境問題に関する深い造詣も有しております。また、2021年4月より任意の報酬諮問委員会委員長（現・指名・報酬諮問委員会委員長）に就任し、同委員会を牽引し、強いリーダーシップを発揮しております。これらのことから当社のグローバルで持続可能な事業経営を推進していくにあたり、的確なアドバイスを行っていただくことが期待されるため、同氏を引き続き社外取締役候補者といたしました。

#### 候補者より、株主の皆さまへ

企業は現場力でもっています。優れた現場力が企業の強みとなり、永続的発展の決め手になると思います。


そしてこれからはいろいろな企業の現場が有機的に繋がっていくことが新しいビジネス価値を生み出し、社会全体の生産性向上をもたらすと思います。

株式会社サトーは、その大切な現場の課題を解決し、現場力を高め、新しいビジネス価値を創造するための商品・サービスを提供しています。

社外取締役として、微力ながら、サトーグループが社会の発展のために貢献できますよう尽力してまいります。

### 略歴、当社における地位および担当 (重要な兼職の状況)

- |         |                            |
|---------|----------------------------|
| 2004年3月 | ライオン株式会社代表取締役社長            |
| 2012年1月 | ライオン株式会社代表取締役会長            |
| 2012年4月 | 昭和西川株式会社社外取締役              |
| 2014年6月 | 公益財団法人日本卓球協会会長             |
| 2016年3月 | ライオン株式会社相談役                |
| 2016年6月 | 公益社団法人ACジャパン理事長            |
| 2019年5月 | 公益社団法人日本マーケティング協会会長（現任）    |
| 2020年6月 | 当社取締役（現任）                  |
| 2020年6月 | 日東紡績株式会社社外取締役（現任）          |
| 2021年3月 | ライオン株式会社特別顧問               |
| 2021年4月 | 当社報酬諮問委員会委員長               |
| 2021年6月 | 株式会社テレビ朝日ホールディングス社外取締役（現任） |
| 2021年6月 | 株式会社テレビ朝日社外監査役（現任）         |
| 2024年6月 | 当社指名・報酬諮問委員会委員長（現任）        |

候補者番号 <b>6</b>	のの	がき	よし	こ	<b>▶生年月日</b> 1957年7月31日生 <b>▶現在の当社における地位および担当</b> 取締役（在任年数 5年）	<b>▶所有する当社の株式数</b> 767株 <b>▶取締役会出席状況</b> 13回/13回 (100%)	
	<b>野々垣好子</b> 再任 社外 独立						

### 社外取締役候補者とした理由および期待される役割

野々垣氏は、事業会社における業務経験や海外子会社における経営経験に加え、他社での社外取締役としての豊富な経験から経営全般を監督するための幅広い見識を有しております。また、2021年6月より任意の報酬諮問委員会（現・指名・報酬諮問委員会）の委員として、多角的な面から積極的にご助言をいただいております。これらの経験と識見および中立的かつ客観的な視点から、当社取締役としての業務執行に対する監督機能を発揮いただけることが期待されるため、同氏を引き続き社外取締役候補者といたしました。

#### 候補者より、株主の皆さまへ

自動認識技術と「現場力」に裏付けられた価値創造で発展してきた株式会社サトーの社外取締役候補に選任されましたことを光栄に存じます。生成AIの実用化、地政学的リスクの顕在化など世界を取り巻く環境は変化しておりますが、社生である「あくなき創造」で持続可能な社会への解決策を生み出し、提供価値と共にブランド力を高めていくことが、更なる成長への礎かと考えます。自らの経験も含め、健全で持続的な企業価値の向上に尽力してまいります。

### 略歴、当社における地位および担当 (重要な兼職の状況)

- |         |                                       |
|---------|---------------------------------------|
| 1980年4月 | ソニー株式会社（現ソニーグループ株式会社）入社               |
| 1992年9月 | ソニーヨーロッパ代表取締役社長                       |
| 1994年7月 | ソニー株式会社記録メディア&エナジー事業本部<br>販社統括部長      |
| 1999年4月 | 同社パーソナルITネットワーク事業本部<br>企画マーケティング統括部長  |
| 2006年4月 | 同社ビジネス&プロフェッショナル事業本部<br>事業企画統括部長      |
| 2009年4月 | 同社ビジネス&プロフェッショナル事業本部<br>企画マーケティング部門部長 |
| 2013年4月 | 同社人事本部グローバルダイバーシティダイレクター              |
| 2019年6月 | 株式会社ニフコ社外取締役（現任）                      |
| 2020年6月 | 株式会社ジーエス・ユアサ コーポレーション<br>社外取締役（現任）    |
| 2021年6月 | 当社取締役（現任）                             |

候補者  
番号

7

さか い ゆ か り  
酒 井 由 香 里

新任 社外 独立

▶生年月日 1968年6月23日生  
▶現在の当社における地位および担当▶所有する当社の株式数  
0株  
▶取締役会出席状況

### 社外取締役候補者とした理由および期待される役割

酒井氏は、証券会社にて企業の各種分析などに関与されたご経験に加え、他社での社外監査役、社外取締役のご経験も豊富で経営全般を監督するための幅広い知見を有しております。なお、同氏は、社外取締役になること以外の方法で会社の経営に関与したことはありませんが、グローバルに成長を続ける当社において、これらの経験と識見および中立的かつ客観的な視点から、当社取締役としての業務執行に対する監督機能を発揮いただけることが期待されるため、新たに社外取締役候補者といたしました。

#### 候補者より、株主の皆さまへ

昨今のサプライチェーンの複雑化や労働力不足に対し、あらゆるモノを情報化し最適化する株式会社サトーの技術は、持続可能な社会を支える不可欠な基盤であると考えます。そして、自動認識技術による課題解決を通じた社会への貢献性は今後より一層高まっていくと確信しています。私はこれまでの経験と知見を活かし、株主の皆さまの視点を大切にしながら、同社が「変わりゆく社会から必要とされ続ける会社」として永続的に成長し続けられるよう、社外取締役としての責務に全力を尽くしてまいります。

### 略歴、当社における地位および担当 (重要な兼職の状況)

1991年 4月 野村證券株式会社入社  
2005年 6月 株式会社ユナイテッドアローズ 社外監査役  
2021年 6月 大平洋金属株式会社社外取締役 (現任)  
2022年 6月 トーヨーカネツ株式会社社外取締役 (監査等委員)  
(現任)

候補者  
番号

8

こん どう かつ ゆ き  
近 藤 克 幸

新任 社外 独立

▶生年月日 1965年10月30日生  
▶現在の当社における地位および担当▶所有する当社の株式数  
0株  
▶取締役会出席状況

### 社外取締役候補者とした理由および期待される役割

近藤氏は医師として長年医療現場の最前線に身を置かれています。またRFIDをはじめとした自動認識技術を日本でもかなり早期から現場に導入されたご経験をお持ちであり、当社が成長領域としているヘルスケア分野の知見は秀でたものとなります。また、秋田大学では理事・副学長として組織運営にも携われ、総務・人事やガバナンスなど幅広いご経験をお持ちです。なお、同氏は、直接会社の経営に関与したことはありませんが、これらのことから当社の事業成長を加速させるにあたり、取締役として適任と判断したため、同氏を新たに社外取締役候補者といたしました。

#### 候補者より、株主の皆さまへ

社外取締役候補としてご指名いただき、大変光栄に存じます。これまで医療と情報分野に携わる中で、RFIDをはじめとする自動認識技術やトレーサビリティの重要性を実感してまいりました。これまでの経験を活かし、サトーの持つ自動認識技術が社会課題の解決に一層貢献できるよう尽力いたします。社外取締役の立場からガバナンスの強化や持続的成長、ならびに企業価値の向上に寄与できるよう努めてまいります。


### 略歴、当社における地位および担当 (重要な兼職の状況)

1990年 5月 秋田大学医学部附属病院勤務  
2021年10月 同大学 名誉教授の称号を授与  
2024年 7月 特定医療法人敬徳会 藤原記念病院副院長  
(現任)  
2025年 4月 特定医療法人敬徳会 理事 (現任)  
2025年 6月 一般財団法人匿名加工医療情報公正利用促進機構理事  
(現任)

## 第3号議案 監査役2名選任の件

本総会終結の時をもって、監査役吉井清彦氏は任期満了となります。つきましては、監査体制の強化を図るために1名増員し、監査役2名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案につきましては、監査役会の同意を得ております。監査役候補者は次のとおりであります。

候補者番号 <b>1</b>	あ	べ	よしみ	▶生年月日	▶所有する当社の株式数	
	<b>阿部</b>	<b>善</b>		▶現在の当社における地位	1,172株	
	<b>新任</b>			—	▶取締役会出席状況	—
					▶監査役会出席状況	—

### 監査役候補者とした理由


阿部氏は、営業支店長、経営管理、監査部門などの領域において豊富な実務経験を有しております。また、2024年4月よりCCOとして、ガバナンスの徹底およびコンプライアンス体制の強化に加え、ダイバーシティ推進など、持続的な企業価値向上に向けた取り組みを主導してまいりました。以上のとおり、同氏は当社グループの事業に通暁しており、監査役としての監査・監督機能を発揮するうえで極めて有用であると判断したため、監査役候補者いたしました。

### 候補者より、株主の皆さまへ

事業成長を支えるグローバル経営基盤の強化が重要性を増す中、健全で透明性の高い経営の実現が不可欠であると考えております。この認識のもと、社内で培った多様な経験を活かし、企業活動が適切なガバナンスのもとで行われているかを客観的に見極めます。そのうえで、ステークホルダーの皆さまからの信頼に応えるべく、信念と誠実さを大切にしてきた姿勢を今後も貫き、自己研鑽を重ねながら、監査役としての責務を全うしてまいります。

### 略歴、当社における地位 (重要な兼職の状況)

1996年4月	当社入社
2013年9月	株式会社サトー(当時)静岡支店支店長
2016年4月	株式会社サトー(当時)経営管理部部長
2018年4月	当社監査室専門部長
2020年4月	株式会社サトー(当時)経営管理部部長
2023年4月	当社国内監査部専門部長
2024年4月	当社執行役員最高コンプライアンス責任者(CCO)
2026年4月	当社経営管理本部 本部長付(現任)

候補者番号 <b>2</b>	い	とう	まさ	と	▶生年月日	▶所有する当社の株式数	
	<b>伊藤</b>	<b>雅人</b>			▶現在の当社における地位	3,201株	
	<b>新任</b>				—	▶取締役会出席状況	—
						▶監査役会出席状況	—

### 監査役候補者とした理由

伊藤氏は、公認会計士としての豊富な実務経験を有しており、当社グループにおいては海外監査部およびガバナンス推進部の責任者を務め、その役割を適切に果たしてまいりました。以上のとおり、同氏は当社グループの事業運営および内部統制に関する高度な知見を有しており、その実務経験は監査役としての監査・監督機能を発揮するうえで極めて有用であると判断したため、監査役候補者いたしました。

### 候補者より、株主の皆さまへ

サトーグループを取り巻く経営環境が、グローバル化の進展、AIの浸透・情報セキュリティ、気候変動対策等により大きく変化する中、サトーグループは将来の持続的成長に向け、グローバル経営基盤の強化に取り組んでおります。グループのリスクが広範化・複雑化する中、私は監査役として独立した立場から、経営の健全性・透明性を確保し、不正防止と企業価値向上を実現する実効性の高い監査に尽力してまいります。

### 略歴、当社における地位 (重要な兼職の状況)

1990年10月	中央新光監査法人(後のみずぎ監査法人) 入所
1995年4月	公認会計士登録
2007年7月	あずさ監査法人(有限責任あずさ監査法人) 入所
2014年9月	KPMG上海事務所 所長
2016年10月	KPMG天津事務所 所長
2020年12月	当社入社
2022年6月	当社海外監査部長
2024年1月	当社ガバナンス推進部長
2026年4月	当社経営管理本部 本部長付(現任)

(注) 1. 各候補者と当社との間には特別な利害関係はありません。

2. 当社は、取締役および監査役がその期待される役割を十分に発揮できるように、取締役および監査役を被保険者とする役員等賠償責任保険契約を締結しており、被保険者とその職務の執行に関し責任を負うことまたは当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を填補することとしています。本議案が承認された場合、各候補者は当該保険契約の被保険者となります。なお当社は当該保険契約を任期途中にて更新する予定であります。

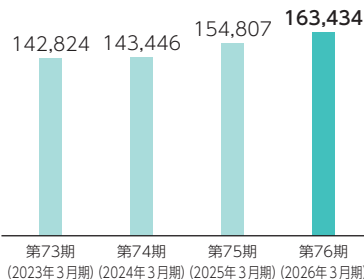
以上

## I サトーグループの現況

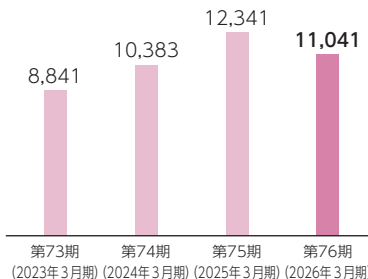
## 1. 財産および損益の推移

		第73期 (2023年3月期)	第74期 (2024年3月期)	第75期 (2025年3月期)	第76期 (当連結会計年度) (2026年3月期)
売上高	(百万円)	142,824	143,446	154,807	<b>163,434</b>
営業利益	(百万円)	8,841	10,383	12,341	<b>11,041</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	(百万円)	4,184	3,565	7,151	<b>5,086</b>
1株当たり当期純利益	(円)	126.66	110.02	220.39	<b>156.69</b>
総資産	(百万円)	122,858	132,457	139,757	<b>145,459</b>
純資産	(百万円)	67,694	74,085	80,237	<b>89,585</b>
1株当たり純資産額	(円)	2,020.83	2,199.41	2,357.76	<b>2,627.77</b>

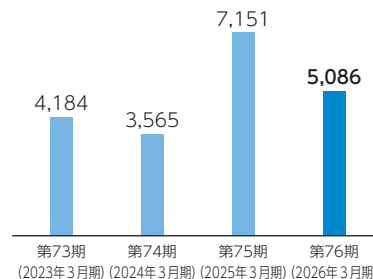
売上高 (単位：百万円)



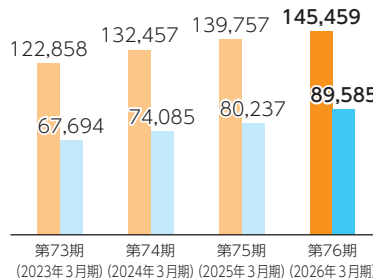
営業利益 (単位：百万円)



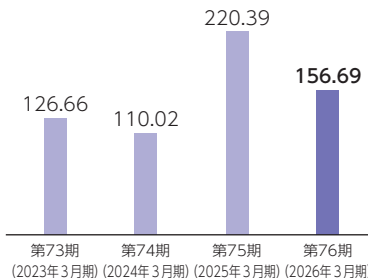
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



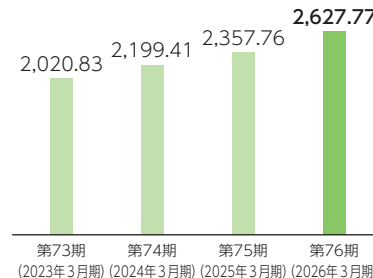
総資産/純資産 (単位：百万円)



1株当たり当期純利益 (単位：円)



1株当たり純資産額 (単位：円)



## 2. 設備投資および資金調達の状況

### ① 設備投資の状況

当連結会計年度の設備投資総額は7,904百万円となりました。その主なものは、工場設備、印刷機、電子プリンタ用金型、検査・測定機器など製造・開発に係る設備ならびに、販売用および業務用ソフトに係るものであります。

### ② 資金調達の状況

当社グループは、2026年3月31日現在で総額12,087百万円の借入を行っており、その主なものは、株式会社三菱UFJ銀行からの8,570百万円、株式会社三井住友銀行からの3,016百万円、株式会社みずほ銀行からの500百万円であります。

## 3. 主要な事業内容 (2026年3月31日現在)

当社グループの主要な事業内容は、次の製品の製造、販売であります。

事業内容	主要製品
メカトロ製品事業	電子プリンタ ラベリングロボット オートラベラー 一段型ハンドラベラー 多段型ハンドラベラー ソフトウェア 保守サービス
サプライ製品事業	ICタグ・ラベル シール ラベル タグ チケット リボン MCカード インク

## 4. 主要な事業所 (2026年3月31日現在)

本社

└ 東京都港区

営業拠点28都道府県 (31拠点)

サポートセンター 41拠点

メンテナンスセンター 8拠点

└ 東京支社 (東京都港区)

└ 名古屋支社 (名古屋市西区)

└ 関西支社 (大阪府吹田市)

└ 中四国支社広島支店 (広島市安佐南区)

└ 九州支社 (福岡市東区)

米州

└ SATO America, LLC (アメリカ)  
 └ SATO Argentina S.A. (アルゼンチン)  
 └ Prakolar Rótulos Autoadesivos Ltda. (ブラジル)

欧州

└ SATO Europe GmbH (ドイツ)  
 └ SATO UK Ltd. (イギリス)  
 └ SATO France S.A.S. (フランス)  
 └ Okil-Holding, JSC (ロシア)

アジア・オセアニア

└ Argox Information Co., Ltd. (台湾)  
 └ SATO Shanghai Co., Ltd. (中国)  
 └ SATO Asia Pacific Pte. Ltd. (シンガポール)  
 └ SATO Auto-ID (Thailand) Co., Ltd. (タイ)  
 └ SATO Malaysia Electronics Manufacturing Sdn. Bhd. (マレーシア)  
 └ SATO Vietnam Co., Ltd. (ベトナム)

## サトーグループの主な拠点



## 5. 使用人の状況 (2026年3月31日現在)

### ① 企業集団の使用人の状況

事業セグメント	使用人数	前期末比増減
自動認識ソリューション事業 (日本)	2,099名	37名増
自動認識ソリューション事業 (海外)	3,913名	11名減
合 計	6,012名	26名増

### ② 当社の使用人の状況

使用人数	1,902名
前期末比増減	1,725名増
平均年齢	44.8歳
平均勤続年数	16.2年

- (注) 1. 2025年4月1日付サトーホールディングス株式会社による株式会社サトーの吸収合併および商号変更に伴い前期比1,725人増となります。  
 2. 上記使用人には委任型である執行役員15人、嘱託社員69名、パートタイマー109名は含めておりません。

## 6. 重要な子会社の状況 (2026年3月31日現在)

会社名	資本金	出資比率(%)	主要な事業内容
サトーヘルスケア株式会社	百万円 50	100	医療分野におけるソリューションの企画・提案ならびにメカトロ製品販売、サプライ製品販売
SATO AMERICA, LLC.	米ドル 11,201,000	100	サプライ製品製造販売、メカトロ製品販売
ACHERNAR S.A.	ペソ 81,756,001.86	100	サプライ製品製造販売 (プライマリーラベル)
PRAKOLAR RÓTULOS AUTOADESIVOS LTDA.	レアル 16,499,818.94	100	サプライ製品製造販売 (プライマリーラベル)
SATO EUROPE GmbH	ユーロ 27,620,500	100	サプライ製品販売、メカトロ製品販売
OKIL-HOLDING, JSC.	ルーブル 150,433	75	サプライ製品製造販売 (プライマリーラベル)
SATO FRANCE S. A. S.	ユーロ 1,443,120	100	サプライ製品製造販売、メカトロ製品販売
SATO UK LTD.	英ポンド 40,701,500	100	サプライ製品製造販売、メカトロ製品販売
ARGOX INFORMATION CO., LTD.	台湾ドル 480,000,000	100	メカトロ製品販売
SATO AUTO-ID (THAILAND) CO., LTD.	タイバーツ 58,000,000	100	サプライ製品製造販売、メカトロ製品販売
SATO ASIA PACIFIC PTE. LTD.	シンガポールドル 8,150,000	100	サプライ製品製造販売、メカトロ製品販売
SATO SHANGHAI CO., LTD.	中国元 10,345,935	100	サプライ製品販売、メカトロ製品販売
SATO AUSTRALIA PTY LTD.	オーストラリア・ドル 4,884,002	100	サプライ製品製造販売、メカトロ製品販売
SATO NEW ZEALAND LTD.	ニュージーランド・ドル 15,500,000	100	サプライ製品製造販売、メカトロ製品販売
SATO MALAYSIA ELECTRONICS MANUFACTURING SDN. BHD.	マレーシアリンギット 71,500,000	100	メカトロ製品製造
SATO VIETNAM CO., LTD.	米ドル 12,000,000	100	メカトロ製品製造

(注) 連結子会社は、上記の重要な子会社16社を含め49社であります。

## II 会社役員に関する事項

### 1. 会社役員に関する事項








#### (1) 会社役員の内訳

2026年3月31日現在の取締役および監査役の状況は次のとおりであります。

#### 取締役

氏名	地位	担当・重要な兼職（兼職する法人等）および当社と当該他法人等との関係		その他
小沼宏行	代表取締役	社長執行役員 グループCEO		
笹原美德	取締役	上席執行役員 副社長		
鳴海達夫	取締役	-		
伊藤良二	■社外取締役 ■独立役員	業務執行者としての兼職状況	株式会社プラネットプラン代表取締役	
		他法人等の社外役員の兼職状況	H. U. グループホールディングス株式会社社外取締役	
山田秀雄	■社外取締役 ■独立役員	業務執行者としての兼職状況	山田・尾崎法律事務所所長 公益財団法人橘秋子記念財団理事長	■弁護士
		他法人等の社外役員の兼職状況	太平洋化学工業株式会社社外監査役 ヒューリック株式会社社外取締役 株式会社ミックニ社外取締役 吉本興業ホールディングス株式会社社外取締役	
藤重貞慶	■社外取締役 ■独立役員	業務執行者としての兼職状況	公益社団法人日本マーケティング協会会長	
		他法人等の社外役員の兼職状況	日東紡績株式会社社外取締役 株式会社テレビ朝日ホールディングス社外取締役 株式会社テレビ朝日社外監査役	
野々垣好子	■社外取締役 ■独立役員	業務執行者としての兼職状況	-	
		他法人等の社外役員の兼職状況	株式会社ニフコ社外取締役 株式会社ジーエス・ユアサコーポレーション社外取締役	
南雲浩	■社外取締役 ■独立役員	業務執行者としての兼職状況	テルモ株式会社アドバイザー	
		他法人等の社外役員の兼職状況	-	

## 監査役

氏名	地位	担当・重要な兼職（兼職する法人等）および当社と当該他法人等との関係		その他
吉井清彦	常勤監査役	-		
八尾紀子	 社外監査役  独立役員	業務執行者としての兼職状況	TMI総合法律事務所パートナー	 弁護士
		他法人等の社外役員の兼職状況	株式会社朝日ネット社外取締役 日揮ホールディングス株式会社社外取締役 株式会社あらた社外取締役	
久保直生	 社外監査役  独立役員	業務執行者としての兼職状況	久保公認会計士事務所所長	 公認会計士  税理士
		他法人等の社外役員の兼職状況	-	

- (注) 1. 当社の役員は2026年3月31日現在、取締役8名（うち社外取締役5名）、監査役3名（うち社外監査役2名）の計11名であり、そのうち9名が男性、2名が女性で構成されています。
2. 取締役のうち伊藤良二氏、山田秀雄氏、藤重貞慶氏、野々垣好子氏および南雲浩氏の5氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
3. 監査役のうち八尾紀子氏、久保直生氏の両氏は会社法第2条第16号および会社法第335条第3項に定める社外監査役であります。
4. 社外取締役および社外監査役の7氏全員を、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
5. 常勤監査役吉井清彦氏および社外監査役久保直生氏は、以下のとおり、財務および会計に関する相当程度の知見を有しております。
- ・常勤監査役吉井清彦氏は、他社にて、CFOとしての豊富な業務を経験しており、財務・会計の知見を有しております。
  - ・社外監査役久保直生氏は、公認会計士・税理士の資格を有しております。
6. 2026年3月31日をもって、取締役南雲浩氏は辞任いたしました。なお、辞任時における重要な兼職はテルモ株式会社アドバイザーでありました。

## (2) 社外役員の兼職その他の状況

社外役員の重要な兼職につきましては、前記「1. 会社役員に関する事項（1）会社役員の場合」に記載のとおりであります。社外役員の重要な兼職先と当社との間には、特筆すべき取引関係はありません。

## (3) 責任限定契約の内容の概要

当社は、社外取締役および社外監査役が期待される役割を十分に発揮できるようにするとともに、有能な人財を招聘できるよう、2006年6月22日開催の第56回定時株主総会の決議により、定款に社外取締役または社外監査役との間で賠償責任を限定する契約の締結を可能とする規定を設けました。本規定に基づき、当社は、社外取締役および社外監査役7名全員と当契約を締結しています。当契約に基づく賠償の限度額は法令で定める最低責任限度額です。

なお、当社は、現時点では社外取締役以外の非業務執行取締役または社外監査役以外の監査役と責任限定契約を締結する具体的な必要性がないことから、責任限定契約を締結することができる対象を変更するための定款変更は行っておりません。

## (4) 役員等賠償責任契約の内容の概要

当社は、保険会社との間で、当社および当社子会社の取締役、監査役、執行役員、管理職従業員等を被保険者とする、役員等賠償責任契約（D&O保険）を締結しており、保険料は全額当社が負担しております。当該保険の内容の概要は、被保険者が、その職務の執行に関し責任を負うことまたは当該責任

の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を当該保険契約により保険会社が補填するものであり、任期中1年ごとに更新しております。ただし、被保険者の犯罪行為等に起因する損害については補填の対象としないなど、一定の免責事由があります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容で更新を予定しております。

## (5) 社外役員の主な活動状況

社外役員の当事業年度における主な活動状況の一覧であります。

社外役員は、取締役会等において、各々が有する豊富な経験と高い見識および専門性を活かし、議案審議等にあたり有用な発言を積極的に行うとともに、経営陣から独立した立場で必要な助言を適宜行い、当社取締役会等の意思決定機能や経営の監督機能を果たしております。

### ■ 社外取締役

氏名	取締役会等における発言および社外取締役に期待される役割に関して行った職務の概要	取締役会への出席状況
伊藤良二	会社経営者および大学院教授としての豊富な経験と幅広い見識で、社内からは得られない所感や意見を述べるとともに、客観的かつ公正な立場から必要な発言を適宜行い、適切な役割を果たしております。	13回/13回(100%)
山田秀雄	取締役会では弁護士としての専門的な知識および豊富な経験と幅広い見識により、ステークホルダーの期待に応えるという視点で発言を行い、当社経営の監督機能強化および透明性・公正性の確保に貢献いただいております、適切な役割を果たしております。	13回/13回(100%)
藤重貞慶	会社経営者としての豊富な経験と幅広い見識で積極的な発言を行っております。また、執行部に今までのご経験から経営へ活かす事ができるご講話を行うなど、貴重なアドバイスを適宜いただいております、適切な役割を果たしております。	13回/13回(100%)
野々垣好子	事業会社における業務経験や海外子会社における経営経験に加え、他社での社外取締役としての豊富なご経験から経営全般を監督するための幅広い識見を有しており、中立的かつ客観的な視点から、積極的な発言を適宜行い、適切な役割を果たしております。	13回/13回(100%)
南雲浩	製造業における海外事業会社社長や本社経営役員のご経験に根差したグローバルな視点から、積極的な発言を行っております。また、当社の注目分野であるヘルスケア事業にも精通しており、これまでのご経験に基づき貴重なアドバイスをいただくなど、適切な役割を果たしております。	13回/13回(100%)

### ■ 社外監査役

氏名	取締役会および監査役会における発言状況	取締役会への出席状況	監査役会への出席状況
八尾紀子	国際的投資案件での事業分析の経験が豊富な弁護士として、多角的な見識から発言を行っており、社外監査役として適切な役割を果たしております。	12回/13回(92.3%)	12回/13回(92.3%)
久保直生	公認会計士としての専門的な知識および豊富な経験と幅広い見識から積極的な発言を行っており、社外監査役として適切な役割を果たしております。	13回/13回(100%)	13回/13回(100%)

## 2. 役員報酬（当事業年度に係る取締役および監査役の報酬等）

### ①役員報酬の個人別の報酬等の内容にかかわる決定方針に関する事項

役員報酬制度はコーポレート・ガバナンス上、極めて重要であることから、当社は役員報酬等の額又はその算定方法の決定に関する方針を取締役会で決議の上定めており、その内容は以下のとおりです。

- 1) 取締役会として、経営の重要な意思決定と経営陣の監督を行うことのできる人財を確保・維持できる「報酬水準」とする。
- 2) 持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に資するものであり、株主を始めとするステークホルダーと価値観を共有できる「報酬制度」とする。
- 3) 取締役会が合理的で公正且つ透明性のある「報酬決定プロセス」を構築し、これを遵守する。

また、当社の取締役にかかる役員報酬は、固定金銭報酬である「基本報酬」と「業績連動金銭報酬」及び「業績連動株式報酬」により構成しており、その支給割合の決定の方針として、報酬総額の水準とのバランスを考慮し役位が上の者ほど業績連動報酬の割合を高めることとしています。尚、非業務執行取締役は固定報酬及び非業績連動株式報酬とし、監査役は固定報酬のみとしています。

以下のプロセスにより、個人別の報酬の内容の決定にあたっては、取締役会が公正且つ透明性の高い審議の実現に向け適切なプロセスを設定し、決定方針との整合性を含めた多角的な検討を行い、これを遵守する事で決定方針に沿うものと判断しております。

役位別基準・業績連動支給額及び支給係数の改訂……………取締役会（2022年2月）

当該年度評価（会社業績及び個人評価）案策定……………代表取締役及び社内取締役（毎年5月）

会社業績及び個人評価に応じた業績連動報酬の支給決定……………取締役会（毎年5月）

なお、2021年4月に設置した報酬諮問委員会（現在は指名・報酬諮問委員会）で、上記プロセスを含め報酬全般に亘る検証を行っており、2025年度は9回開催しております。監査役の報酬は、経営に対する独立性、客観性を担保する視点から固定報酬のみで構成され、各監査役の報酬は監査役の協議によって決定しております。

### ②取締役および監査役の報酬等についての株主総会決議に関する事項

当社の役員報酬等に関する株主総会の決議年月日は1997年6月27日開催の第47回定時株主総会であり、決議の内容は年額400百万円以内（但し、使用人分給与は含まない）と決議しております。当該定時株主総会終了時点の取締役の員数は8名であります。

また、2021年6月18日開催の第71回定時株主総会において、2016年から導入するBIP信託を用いた業績連動株式報酬について、先に決定した年額400百万円の報酬限度額とは別枠として決議しております。その決議内容は、当社がBIP信託に拠出する金銭の上限について3事業年度を対象として500百万円（うち、社外取締役分として25百万円）、BIP信託から交付される株式数の上限について3事業年度を対象として180,000株（うち、社外取締役分として9,000株）としております。当該定時株主総会終了時点の取締役の員数は8名であります。

尚、監査役の金銭報酬の額は、2019年6月21日開催の第69回定時株主総会において、年額70百万円以内と決議しております。当該定時株主総会終了時点の監査役の員数は4名であります。

（注）業績連動株式報酬の決議内容には、取締役を兼務しない執行役員に対する報酬も含まれております。

### ③業績連動報酬等に関する事項

業績連動金銭報酬は、各取締役の役割・責任を踏まえた個別のインセンティブ設計により会社成長に資するモチベーションの向上および信賞必罰のパフォーマンス評価を行うという理由から個人課題達成評価を業績連動指標としております。業績連動株式報酬は、中期経営計画に掲げる経営指標を採用することにより株主との利害共有および中長期的な会社成長を促進するという理由から事業活動に直結した連結営業利益および資本生産性に関する指標である連結ROICに加え人的資本経営の観点から従業員エンゲージメント指数を業績連動指標としております。業績連動株式報酬は、これらの指標に基づき毎年6月にポイントを付与し、その累計ポイント相当分の報酬等を対象期間（3事業年度）終了後に支給いたします。

### ④役員区分ごとの報酬等の総額、報酬等の種類別の総額および対象となる役員の員数

役員区分	報酬等の総額 (百万円)	報酬等の種類別の総額 (百万円)				対象となる役員 の員数 (人)
		固定報酬	業績連動金銭報酬	業績連動株式報酬	非業績連動株式報酬	
取締役 (社外を含む)	216	158	32	17	9	8
(うち 社外取締役)	67	62	—	—	5	5
監査役 (社外を含む)	40	40	—	—	—	3
(うち 社外監査役)	18	18	—	—	—	2

- (注) 1. 取締役の金銭報酬の限度額は、1997年6月27日開催の第47回定時株主総会において年額400百万円以内（但し、使用人分給与は含まない）と決議しております。
2. 取締役の株式報酬の限度額は、2021年6月18日開催の第71回定時株主総会において、当社がBIP信託に拠出する金銭の上限について3事業年度を対象として500百万円（うち、社外取締役分として25百万円）、BIP信託から交付される株式数の上限について3事業年度を対象として180,000株（うち、社外取締役分として9,000株）と決議しております。但し、係る決議内容には取締役を兼務しない執行役員に対する報酬も含まれております。
3. 監査役の金銭報酬の限度額は、2019年6月21日開催の第69回定時株主総会において年額70百万円以内と決議しております。
4. 上記の「業績連動金銭報酬」の額は、当事業年度に係る役員賞与引当金繰入額であります。
5. 上記の「業績連動株式報酬」および「非業績連動株式報酬」の額は、株式報酬として当事業年度に費用計上した額であります。

なお、2025年度実績に基づく役位別の業績連動報酬比率は以下のとおりであります。

役位	固定報酬	業績連動 金銭報酬	業績連動 株式報酬	非業績連動 株式報酬
代表取締役社長	54%	27%	17%	2%
取締役 上席執行役員	59%	27%	11%	3%
非業務執行取締役 (社内)	96%	—	—	4%
社外取締役	91%	—	—	9%
監査役 (社内)	100%	—	—	—
社外監査役	100%	—	—	—

### ⑤役員ごとの連結報酬等の総額等

連結報酬等の総額が1億円以上であるものが存在しないため記載しておりません。

## 連結貸借対照表 (第76期 2026年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額
<b>資産の部</b>	
<b>流動資産</b>	<b>94,274</b>
現金及び預金	28,312
受取手形、売掛金及び契約資産	31,020
商品及び製品	15,993
仕掛品	1,001
原材料及び貯蔵品	12,638
未収入金	2,014
その他	3,683
貸倒引当金	△389
<b>固定資産</b>	<b>51,184</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>41,765</b>
建物及び構築物	17,203
機械装置及び運搬具	14,778
工具、器具及び備品	3,114
土地	4,929
建設仮勘定	1,738
<b>無形固定資産</b>	<b>6,257</b>
のれん	14
ソフトウェア	3,113
ソフトウェア仮勘定	2,421
その他	708
<b>投資その他の資産</b>	<b>3,161</b>
投資有価証券	155
差入保証金	1,394
繰延税金資産	1,153
退職給付に係る資産	46
その他	423
貸倒引当金	△11
<b>資産合計</b>	<b>145,459</b>

科目	金額
<b>負債の部</b>	
<b>流動負債</b>	<b>38,489</b>
支払手形及び買掛金	7,575
電子記録債務	6,558
短期借入金	1,100
リース債務	1,475
契約負債	8,582
未払金	5,043
未払法人税等	1,717
賞与引当金	912
製品保証引当金	116
その他引当金	1,217
その他	4,189
<b>固定負債</b>	<b>17,384</b>
長期借入金	10,986
リース債務	3,704
退職給付に係る負債	1,006
役員株式給付引当金	132
その他引当金	222
繰延税金負債	1,247
その他	84
<b>負債合計</b>	<b>55,874</b>
<b>純資産の部</b>	
<b>株主資本</b>	<b>70,623</b>
資本金	8,468
資本剰余金	5,347
利益剰余金	59,070
自己株式	△2,262
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>14,685</b>
その他有価証券評価差額金	7
為替換算調整勘定	14,574
退職給付に係る調整累計額	103
<b>新株予約権</b>	<b>12</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>4,263</b>
<b>純資産合計</b>	<b>89,585</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>145,459</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

## 連結損益計算書 (第76期 2025年4月1日から2026年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額	
売上高		163,434
売上原価		98,103
売上総利益		65,331
販売費及び一般管理費		54,289
営業利益		11,041
営業外収益		
受取利息	566	
受取配当金	1	
仕入割引	40	
受取賃貸料	22	
その他	277	908
営業外費用		
支払利息	695	
為替差損	581	
有価証券評価損	7	
正味貨幣持高に関する損失	509	
その他	277	2,069
経常利益		9,881
特別利益		
固定資産売却益	59	59
特別損失		
固定資産売却損	4	
固定資産除却損	263	
減損損失	1,241	
事業再編損	60	
その他	21	1,591
税金等調整前当期純利益		8,349
法人税、住民税及び事業税	2,691	
法人税等調整額	418	3,109
当期純利益		5,239
非支配株主に帰属する当期純利益		152
親会社株主に帰属する当期純利益		5,086

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

以上

Topic  
01

## 未来の現場を共に創る、次世代フラッグシップモデル 「スキャントロニクス® CL4/6-SXR」世界発売

当社グループは、新たな産業用プリンターの最上位機種となる「スキャントロニクス® CL4-SXR」および「CL6-SXR」を、日本および海外市場にて発売しました。現在、世界の産業現場では、深刻な人手不足やデジタルトランスフォーメーション（DX）の加速、そして環境負荷低減への要請など、かつてない大きな変化に直面しています。当社は、これらの課題を解決し、お客さまと共に「未来の現場」を創り上げるパートナーとして、本製品を開発いたしました。

### 現場の「止まらない」を支えるAIと技術の融合

労働力不足が深刻化する世界の産業現場において、生産性の向上は喫緊の課題です。本製品は、従来機を大幅に上回る高速・高精度な印字性能に加え、AIを活用した「予兆保守機能」を搭載。プリンターの状態を診断し、故障の兆候を事前に通知することで、お客さまの業務ラインを止めることのない「持続可能な現場」を実現します。また、直感的な操作を可能にする大型カラータッチパネルや音声機能を採用し、使いやすさや多言語での運用に対応した新モデルです。

### 持続可能な社会への責任と「1枚目」へのこだわり

環境負荷の低減は、グローバル企業としての責務です。本モデルでは、筐体パーツに再生ABS樹脂（リサイクル素材）を積極的に採用しています。さらに、従来生じていた「最初の1枚目」のラベルの無駄を排除する機能を搭載。これらは、資源を大切に使い、お客さまのコスト削減と環境保護を同時に叶えるという、サステナビリティ姿勢を具現化したものです。

### グローバル市場でのさらなる飛躍に向けて

現在、当社のソリューションは世界90以上の国と地域で、マニュファクチャリング・ロジスティクス・ヘルスケア・リテール・フード・公共を中心に、さまざまな現場で活用され社会を支えています。新製品「スキャントロニクス® CL4/6-SXR」は、各国の高度なセキュリティ規制やDXニーズに対応するデジタル連携機能を備え、世界市場における当社の競争力を一層高める戦略的製品です。

当社はこれからも、バーコードやRFIDなどの自動認識技術を軸に、お客さまの現場の変化に応えるパートナーとして、中長期的な企業価値の向上に邁進してまいります。

Topic  
02

## 次世代の現場づくりに向けた取り組みをご紹介します

SUBARUがサトーの  
「IritoDe®」を導入、約47万点の機械設備の  
予備品をRFID管理で省力化

<https://www.sato-global.com/ja/news/release/2025/20250710/>



ヤオコーがAIで商品判別から  
食品表示ラベル発行までを自動化  
「AI画像スキャン値付け」を店舗に導入

<https://www.sato-global.com/ja/news/release/2025/20250829/>



千葉市と連携、  
IoT活用でリチウムイオン電池の  
安全な資源循環モデルを構築

<https://www.sato-global.com/ja/news/release/2026/20260313-2/>



# 株主総会 会場ご案内図

会場

東京都港区芝浦三丁目1番1号

msb Tamachi 田町ステーションタワーN  
26階 当社会議室

※昨年の会場から変更となっておりますので、  
お間違いのないよう、ご注意ください。

最寄駅

JR山手線

JR京浜東北線

田町駅

東口出口より徒歩1分

都営浅草線

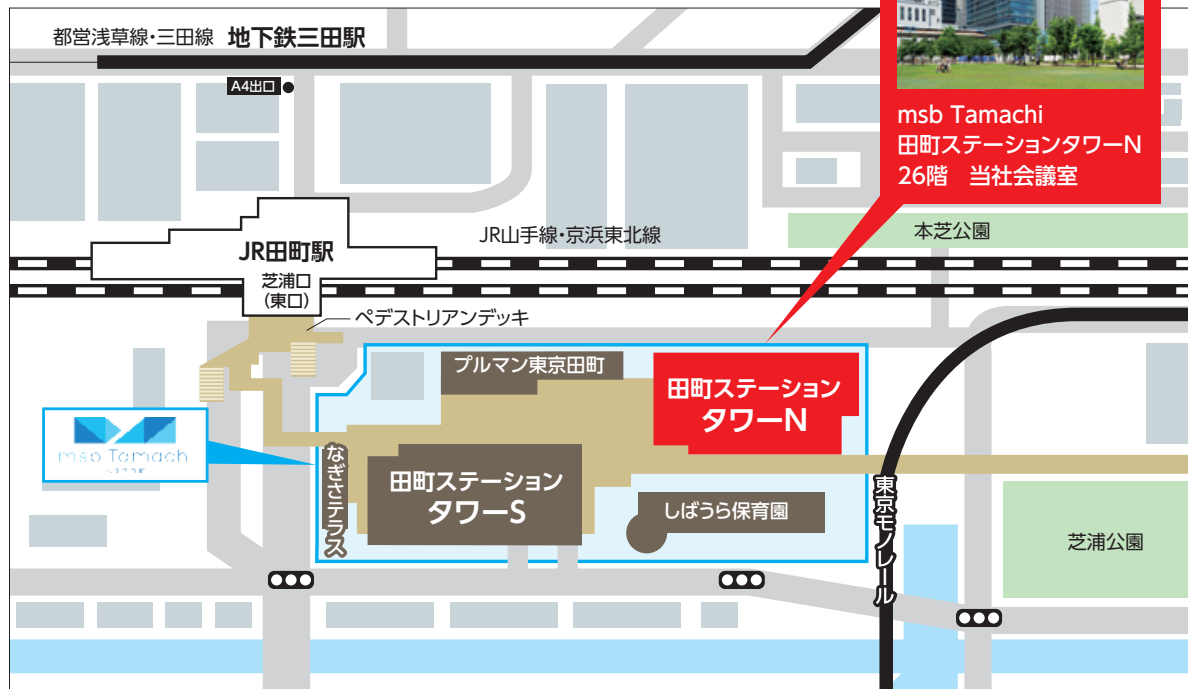
都営三田線

三田駅

A4出口より徒歩5分



msb Tamachi  
田町ステーションタワーN  
26階 当社会議室



## アクセス



スマートフォンで読み取ると、  
株主総会会場までの  
ナビゲーションが  
ご利用いただけます。

## ご案内

- ・お土産のご用意はございません。
- ・車椅子でのご来場の株主さまには、会場内に専用スペースを設けております。ご来場の際は、会場スタッフがご案内いたします。